

政治学入門Ⅱ

科目ナンバリング POL-102
【V】 選択 2単位

天日 隆彦

1. 授業の概要(ねらい)

近代政治史や歴史認識の基礎知識について学び、幅広い教養と倫理観を身につける。近現代史を踏まえ、今日の世界の
中の日本の立ち位置について理解を深める。

2. 授業の到達目標

近代政治史や歴史認識問題について基礎知識を修得し、論点を把握することができる。

3. 成績評価の方法および基準

LMSによる最終テスト60%、平常点(課題提出など)40%。

4. 教科書・参考文献

教科書

天日隆彦著 『歴史認識を問う』 晃洋書房

5. 準備学修の内容

授業の進行に合わせて指定した教科書の次回の授業範囲を読み、ポイントとなる用語の意味など理解しておくこと。
授業のポイントを理解できるよう宿題(主として選択・穴埋め式問題)を出すので、必ず提出すること。

6. その他履修上の注意事項

教科書を基本とするが、必要に応じて時事問題にも言及する。日頃から、今日の世界の動きについても関心を持ち、新聞を
よく読んでおくことが望まれる。

授業中の私語など、他の受講生の迷惑になる行為は厳禁する。

7. 授業内容

- 【第1回】 全体の授業の流れ、成績評価について説明、歴史の見方について
- 【第2回】 日本政治外交史について学ぶ(1)
明治から昭和初期まで
- 【第3回】 日本政治外交史について学ぶ(2)
昭和初期から日米開戦まで
- 【第4回】 日本政治外交史について学ぶ(3)
帝国の版図・台湾と朝鮮を中心に
- 【第5回】 日本政治外交史について学ぶ(4)
帝国の版図・満州国・東南アジアを中心に
- 【第6回】 中間まとめ
- 【第7回】 歴史認識問題について学ぶ(1)
東京裁判
- 【第8回】 歴史認識問題について学ぶ(2)
戦没者追悼
- 【第9回】 歴史認識問題について学ぶ(3)
サンフランシスコ平和条約と戦後賠償・戦後補償
- 【第10回】 歴史認識問題について学ぶ(4)
慰安婦問題
- 【第11回】 歴史認識問題について学ぶ(5)
先の大戦の断面
- 【第12回】 歴史認識問題について学ぶ(6)
日本とドイツの比較を中心に
- 【第13回】 全体のまとめ
- 【第14回】 まとめと最終テスト(オンライン)
- 【第15回】 テストの解説